

6月16日：外国人投資家の売りに押され、VN指数は反落

外国人投資家による売り越しが増加。投資家心理の重しとなり、ベトナム株は軟調な動きとなった。

ホーチミン市場のVN指数は0.79%安の終値1,356.52ポイントだった。値下がり銘柄数が値上がり銘柄数を上回り、222銘柄が下落、176銘柄が上昇した。

同指数は前日0.41%高の1,367.36ポイントで引けていた。

出来高も高水準で、国内投資家は23兆4,000億ドン（100万米ドル）以上を買い入れた。売買高は約7億7,000万株となった。

VN30指数は1.44%高の1,465.58ポイントだった。同指数組入銘柄のうち、7銘柄が上昇、20銘柄が下落し、3銘柄は変わらずだった。

組入銘柄では、5%を超える下落となったSSI証券（SSI）が最も売られた。ヴィエティンバンク（CTG）、テクコムバンク（TCB）、サコムバンク（STB）もそれぞれ3%以上下げた。

HDバンク（HDB）、ホアファットグループ（HPG）、ビンググループ（VHM）、マサングループ（MSN）、ビンググループ（VIC）は2%以上下落した。

その反面、ペトロベトナムガス（GAS）は3%を超える上昇となり、タインタインコン・ビエンホア製糖（SBT）、ペトロリメックス（PLX）も2%以上値をあげた。他にもベトコムバンク（VCB）、ベトナム投資開発銀行（BID）、VPバンク（VPB）などに買いが入った。

「VN指数はほとんどの時間帯で前日終値を下回って推移し、1355ポイント付近でこの日の取引を終えた」（BIDV証券）

「マーケットに流入する投資資金は減少し、外国人投資家は両市場（ホーチミン、ハノイ市場）で売り越した」（同証券会社）

「出来高は前日同様あまり変わらなかったが、値下がり銘柄数が値上がり銘柄数を上回った。我々の見方ではVN指数は下げ続け、節目である1,350ポイントを割り込む可能性がある」（同証券会社）

外国人投資家はホーチミン市場で軍隊商業銀行（MBB）1,724億ドン、キドグループ（KDC）1,497億ドン、SSI証券（SSI）1147億ドンを含む計764億6,000万ドンを売り越した。ハノイ市場では276億1,000万ドンを売り越した。

ハノイ市場のHNX指数は1.46%安の終値313.65ポイントだった。

同指数は前日0.23%安の318.29ポイントで引けていた。

売買高は1億8,400万株以上、売買代金は4兆6,000億ドンを超えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられるFiinProという情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。